

2020年3月2日

ソニーネットワークコミュニケーションズスマートプラットフォーム株式会社

ソニーネットワークコミュニケーションズスマートプラットフォーム

「LTE-M」対応のIoT向けSIMを

子ども見守りサービス「soranome」に提供開始

ソニーネットワークコミュニケーションズスマートプラットフォーム株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：峯村竜太 以下、当社）は、株式会社グローバルコネクション（本社：埼玉県、代表取締役社長：朴永虎）が2020年3月2日（月）より販売開始する位置情報（GPS）を使用した子ども見守りサービス「soranome（ソラノメ）」に、IoTサービス向け通信方式「LTE-M」に対応したSIMの提供を行います。

「LTE-M」は、従来と比較して省電力でより広域をカバーすることのできる通信方式であるセルラーLPWA（Low Power Wide Area）の一つであり、見守りサービス等で位置情報（GPS）を必要とするIoT機器の通信に適しています。

◆子ども見守りサービス「soranome」とは

「soranome」は位置情報（GPS）端末を使用した子ども見守り用サービスで、大切な家族の居場所をスマホのアプリで確認することができます。端末は小さくて軽いのでお子様の負担にならず、ランドセルの中に入れておくだけで、いつでも居場所が分かり安心。学校などの指定エリアに到着したときには、スマホにメッセージで通知してくれるので、ずっと画面を見ている必要もありません。あなたに代わって大事な家族を見守ります。



- ・「soranome」公式 Web サイト：<http://soranome.net/>
- ・株式会社グローバルコネクション：<https://globalconnexion.jp/>

◆今後の展開について

当社は、今後も IoT 向け通信サービスをより多くの法人のお客様に提供してまいります。今回提供する「LTE-M」に対応した通信サービスは、従来の LTE 通信と通信方式が混在する法人のお客様でも、同一の SIM カードで利用が可能のため、IoT 事業における様々な利用シーンや用途における選択幅も広がります。

【ソニーネットワークコミュニケーションズスマートプラットフォーム株式会社について】

当社は、ソニーネットワークコミュニケーションズ株式会社が 2013 年 4 月に開始した MVNE 事業を、2019 年 5 月に継承しました。NTT ドコモ回線、au 回線、ソフトバンク回線のトリプルキャリアに対応した MVNE サービスに加えて、様々な IoT サービスを支える基盤となる通信のプラットフォームサービスを提供していく方針です。

詳細はサービスページを参照ください。

https://www.sonymetworksmartplatform.co.jp/iot_m2m/index.html

※記載されている商品名、会社名等は各会社の商号、商標または登録商標です。

<参考情報>

【IoT 向けデータ SIM 無償利用受付について】

当社では、IoT の活用を検討するお客様が手軽に IoT 向け通信を試すことができるよう、現在、IoT サービス向けビジネスを展開する法人や、自社で IoT サービスを活用する法人のお客様、また、IoT サービスをご検討中のお客様に向けて、無償でご利用いただけるデータ専用 SIM を配布しています。（数量及び期間限定）

※詳細は以下を参照ください

https://www.sonymetworksmartplatform.co.jp/campaign_freesim.html